

高等学校国語科 学習指導案(単元計画)

日 時	平成30年11月22日(木)5校時	実施学級	2年3組(39名)
生徒の実態	授業態度は良好である。自分の考えを積極的に述べることは苦手だが、学習目標に向かって意欲的に取り組む生徒が多い。前単元では、書き手の意図を的確にとらえることを中心に、読む力を伸ばしてきた。本単元では、書き手の意図を的確にとらえた上で、論理の構成や展開を意識して読み、自分の考えを伝える際のヒントとしてもらいたい。		

(1)単元の指導と評価の計画

教科名	国語	科目名	現代文B	指導者	佐々木千春
単元名	論理的な文章を読んだ的確にとらえる		教材名	I「豊かさにつながり」、II「家族化するペット」	
単元の目標	(論理的な)文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(読む能力)				
言語活動	4～6人グループで構成展開図を書く。				
評価の観点	関心・意欲・態度		読む能力		知識・理解
単元の評価規準	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価しようとしている。		文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。		文や文章の組立てについて理解する。
使用教材	・『精選 現代文B』(大修館書店) ・『評論速読トレーニング1500』(数研出版)				
配当時間	8時間				

(2)各時間の指導と評価の計画

時間	目標	学習活動	評価の観点	評価方法等
1	【教材 I】 ・単元目標を理解することができる。 ・文章の内容(書き手の意図)を的確にとらえることができる。 ・段落構成を確認することができる。	・単元目標を理解する。 ・音読し、キーワード、キーセンテンスをとらえる。 ・構成について考える。	・「関心・意欲・態度」 ・「知識・理解」	・活動状況の観察 ・ノートの記述内容の点検
2～5	【教材 I】 ・展開を意識しながら、第一段落から第四段落の内容を読み取ることができる。	・各段落の筆者の主張を読み取っていく。	・「関心・意欲・態度」 ・「読む能力」	・活動状況の観察 ・ノートの記述内容の点検
6	【教材 I・自作プリント】 ・構成展開図を書こうとする。	・構成(序論・本論・結論)を意識する。 ・文章の内容、構成が伝わるような構成展開図を書く。(グループ)	・「関心・意欲・態度」 ・「読む能力」	・活動状況の観察 ・ノート、プリントの記述内容の点検
(7)	【教材 I・II】 ・構成展開図を確認しようとする。【教材 I】 ・早く的確に文章の内容を読み取ることができる。 【教材 II】	・自グループの構成展開図を確認する。 ・時間を意識して、文章の内容を的確に読み取る。 ・構成展開図を書く(グループ)②	・「書く能力」 ・「知識・理解」	・活動状況の観察 ・小テストの分析
(8)	【教材 II】 ・作者の主張を押さえた上で、自分の考えを工夫して述べる。	・構成展開図を用いて、作者の主張とそのための構成を再確認する。 ・構成、根拠を意識して自分の考えを書く。	・「関心・意欲・態度」 ・「書く能力」	・活動状況の観察 ・ノートの記述内容の点検

※ なお、(7)、(8)時間目は、本単元に関連付けて、書く能力を付ける内容。単元の目標等は省略